

『郵便史研究』総目次

復刻『郵便線路図』刊行目録と頒布方法を末尾に掲載しています。

第55号(2023年3月)

論文・研究ノート	立山一郎「汽船便雑考」
論文・研究ノート	近友勝彦「岡山県における郵便通信網の形成(2) 一三県合一以前の通信制度一」
論文・研究ノート	藤本栄助「竜切手「銭四十八文」再考 一その6 鉄銭価値と藩札整理一」
特集	故藪内吉彦氏を偲ぶ (追悼寄稿10人)
特集	藪内吉彦氏著作業績目録(田原啓祐作成)
近刊紹介	Peter Johnson, <i>Mail By Rail, The Story of the Post Office and the Railways</i> (星名定雄評)
近刊紹介	公益財団法人山陽放送学術文化スポーツ振興財団編『近代岡山 殖産に挑んだ人々3』(同上)
資料紹介	星名定雄「郵政博物館収蔵 平和新日本の切手 一昭和20年公募図案一」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(29) 郵政省通信総研編『通信の百科事典』」
資料紹介	資料翻刻『正院本省郵便決議簿 第貳号』(六)
口絵カラー	郵便物取扱及罰則に関する前島駅通頭からの指令/ドイツの賀詞カードに描かれた郵便配達人/平和新日本を願い切手図案を募集

第54号(2022年9月)

論文・研究ノート	近友勝彦氏「岡山県における郵便通信網の形成(1)一北条県(美作国) 郵便制度一」
論文・研究ノート	赤須秋王「エンタイアに見る帝国海軍軍人将官とその背景 II」
論文・研究ノート	井上卓朗「坂野鐵次郎が行った郵便制度改革」
論文・研究ノート	藤本栄助「竜切手「銭四十八文」再考 一その5 太政官札から「旧銅貨品位」まで一」
近刊紹介	日本郵政グループ『郵政150年史』(星名定雄評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(同上)
近刊紹介	立山一郎『明治中期の朝鮮航路と郵便一明治18年～明治28年一』(同上)
近刊紹介	ラクソ(玉木俊明訳)『情報の世界史一外国との事業情報の伝達 1815-1875』(同上)
近刊紹介	巻島隆『上州の飛脚一輸送網、金融、情報一』(同上)
近刊紹介	Howard Summers, <i>Bibliography of the Philately and Postal History of the British Isles</i> (同上)
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(28) 山口修著『特定郵便局/全国特定局長会のあゆみ』」
資料紹介	田原啓祐「資料翻刻『正院本省郵便決議簿 第貳号』(五)」
口絵カラー	北条県(美作国)の郵便制度を調査する/在朝鮮日本郵便局から差し出されたカバー

第53号(2022年3月)

論文・研究ノート	星名定雄「沖縄本土復帰50年 琉球郵便事業略史」
論文・研究ノート	上遠野義久「東京市内の無集配局丸一印」
論文・研究ノート	井上卓朗「<郵便は薄利多売主義を守れ> 郵便中興の恩人 坂野鐵次郎」
論文・研究ノート	立山一郎「東京訓盲院関係書簡について」
論文・研究ノート	藤本栄助「竜切手「銭四十八文」再考 一その4 九六勘定の3モデル一」
近刊紹介	鳴美『郵趣・東京2020=東京オリンピックの記録=』(星名定雄評)
近刊紹介	日本郵趣協会『本土復帰45周年記念 沖縄切手総カタログ』(同上)
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(27)『坂野鐵次郎翁傳』」
資料紹介	田原啓祐「資料翻刻『正院本省郵便決議簿 第貳号』(四)」
口絵カラー	琉球郵便の戦後27年間の足跡を辿る/記念切手の下図に描かれていた「訓盲院」

第52号(2021年9月)

論文・研究ノート	井上卓朗「駅通寮と通信・交通史」
論文・研究ノート	板橋祐己「国指定登録有形文化財の郵便局舎」
論文・研究ノート	藤本栄助「竜切手「銭四十八文」再考 一その3 省百の歴史(承前)一」
ミニ郵便史探訪	井上卓朗「谷中霊園に眠る前島密に纏わる人々 一佐々木荘助から渋谷栄一まで一」
追悼抄	近辻喜一「寛さんのこと」、井上卓朗「カンさんのこと」、上遠野義久「田中さんを偲んで」
近刊紹介	立山一郎『日清友好の先駆者たち 岸田吟香 荒尾精 近衛篤磨 一郵便史からの考察一』(片山七三雄評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館研究紀要』第12号
近刊紹介	日本郵政『すべてを、お客さまのために。一郵政五十年のあゆみ一』
近刊紹介	井上卓朗・星名定雄『創業150年 増補 郵便の歴史 一飛脚と郵便150年の歩みを語る一』
近刊紹介	山本武利『検閲官』(星名定雄評)
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(26) 内海朝次郎著『續遞信島の先輩巡禮』」
資料紹介	田原啓祐「資料翻刻『正院本省郵便決議簿 第貳号』(三)」

第51号(2021年3月)

論文・研究ノート	大場光博「カバーが語る 在中国アメリカ郵便史 1802-1922年(2)」
論文・研究ノート	藤本栄助「竜切手「銭四十八文」再考 一その2 省百の歴史一」
論文・研究ノート	星名定雄「近世イギリスの外国郵便の発展(2)」
審査論文	寺戸尚隆「軍事郵便の交換に見る兵士とその家族たち」

近刊紹介	松田裕之『佐々木莊助 近代物流の先達—飛脚から陸運の政商へ—』(山川一郎評)
近刊紹介	星名定雄『郵政博物館収蔵 昭和切手図録 付・福島市ふれあい歴史館所蔵作品』(田中寛評)
近刊紹介	井上卓朗『東海道～飛脚と郵便の道～』(星名定雄評)
近刊紹介	切手の博物館の本『戦後75年・手紙が語る戦争の記憶 戦争と郵便』(同上)
追悼抄	上遠野義久「児玉さんを偲んで」、近辻喜一「児玉さんと鉄郵」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(25)『遞信畠の先輩巡禮』
資料紹介	田原啓祐「資料翻刻『正院本省郵便決議簿 第貳号』(二)」
口絵カラー	郵便150年 新旧司令塔／郵政博物館資料センター収蔵の「試刷」

第50号(2020年9月)

巻頭論文	石井寛治「三等郵便局長の経済的地位」
論文・研究ノート	赤須秋王「エッセイ風調査レポート 砧郵便局の日付印を追って」
論文・研究ノート	大場光博「カバーが語る 在中国アメリカ郵便史 1802-1922年(1)」
論文・研究ノート	藤本栄助「竜切手「銭四十八文」再考 —その1 切手文献と九六勘定—」
論文・研究ノート	星名定雄「近世イギリスの外国郵便の発展(1)」
論文・研究ノート	松本純一「フランス横浜郵便局研究史(7)」
資料紹介	井上卓朗「郵政博物館資料紹介 旧逓信博物館と「日本郵便切手鑑」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(24)『太陽』臨時増刊:交通發達史」
資料紹介	佐々木義郎「開港地間郵便のエンタエア」
資料紹介	近友勝彦「岡山県約束郵便の契約を巡る資料」
資料紹介	手嶋康「龍切手貼書留便カバー」
資料紹介	山川一郎「郵政博物館収蔵 凹版試刷の魅力」
資料紹介	田原啓祐「資料翻刻『正院本省郵便決議簿 第貳号』(一)」
近刊紹介	片山七三雄『日本の郵便の歴史—前島密時代の逓信事業 1874-1915』(近辻喜一評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(第11号)
口絵カラー	地域に根ざした三等郵便局／龍切手貼書留便カバー／旧逓博玄関を飾った龍五百文シート／中国で活躍したアメリカ郵便局／凹版試刷 見返り美人と月に雁／“48文×4=200文”であった時代

第49号(2020年3月)

論文・研究ノート	板橋祐己「逓信遺産巡検の旅とその可能性」
論文・研究ノート	鈴木孝雄「日本軍事郵便の1次資料探求」
論文・研究ノート	藤本栄助「郵便事業と公社化、民営化～郵政事業特別会計からグループ経営まで～」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(23)『郵便讀本』」
資料紹介	星名定雄「郵政博物館収蔵 1964年東京オリンピック切手等の下図」
近刊紹介	稲敷市立歴史民俗資料館『常陸国・下総国・稲敷の便り』(近辻喜一評)
近刊紹介	Mike Sullivan, <i>MAIL RAIL From beginning to end</i> (星名定雄評)
近刊紹介	伊藤真利子『郵政民営化の政治経済学 小泉改革の歴史的的前提』(同前)
近刊紹介	立原繁・栗原啓『欧州郵政事業論』(同前)
近刊紹介	文化庁国立近現代建築資料館『吉田鉄郎の近代 モダニズムと伝統の架け橋』(同前)
総会報告	上遠野義久「2019年度総会・研究発表会の報告」

第48号(2019年9月)

論文・研究ノート	井上卓朗「没後100年 前島密の足跡」
論文・研究ノート	藤本栄助「「会計」で見る戦後の郵便事業(その3)—郵便事業の長期ファイナンスと経営—」
資料紹介	米倉正裕「関東大震災のエンタエア」
資料紹介	田中寛「満洲国郵政の標語印」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(22)『遞信時局讀本』」
資料紹介	星名定雄「郵政博物館収蔵 国際年賀状を鑑賞する」
近刊紹介	米倉正裕『北海道150年の写真記録～絵葉書・古写真・古地図でよみがえる懐旧の時代～』(近辻喜一評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(第10号)
近刊紹介	山崎好是編『平成切手カタログ』(山川一郎評)
近刊紹介	Jim DeFelice, <i>West Like Lighting, The Brief, Legendary Ride of the Poney Express</i> (星名定雄評)
近刊紹介	William Oldfield & Victoria Bruce, <i>Inspector Oldfield and the Black Hand Society</i> (同上)
近刊紹介	Muriel Le Roux & c., <i>A Concise History of the French Post Office: From Its Origins to the Present Time</i> (同上)

第47号(2019年3月)

論文・研究ノート	立山一郎「北清事変と郵便物通送」
論文・研究ノート	藤本栄助「「会計」で見る戦後の郵便事業—(その2) 郵政事業のキャッシュフロー分析—」
資料紹介	星名定雄「郵政博物館所蔵 昭和20年代の切手・葉書の下絵と原画(関連紹介) 昭和12年用年賀切手図案の入選作品と選外作品」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(21)『逓信協会雑誌』第183号」
資料紹介	山川一郎『「逓信事業図解」と神功皇后切手』
資料紹介	菊地勇治「阿部興人宛前島書簡の発見」
近刊紹介	立山一郎著『明治前期の 大阪肥後航路と汽船便』(近辻喜一評)

近刊紹介	ジェームズ・バロン著 (高山祥子訳)『世界一高価な切手の物語』(星名定雄評)
近刊紹介	大橋尚泰著『フランス人の第一次世界大戦一戦時下の手紙は語る一』(同上)
近刊紹介	郵政博物館編著『知ってる? 郵便のおもしろい歴史』(同上)
追悼抄	田中寛「早川さんのこと」、上遠野義久「早川さんを偲んで」
総会報告	上遠野義久「2018年度総会・研究発表会の報告」

第46号(2018年9月)

論文・研究ノート	藤本栄助「会計」で見る戦後の郵便事業一(その1)郵政事業特別会計の超長期キャッシュフロー分析一
論文・研究ノート	設楽光弘「富岡発ルボン差立書状の検証」
論文・研究ノート	立山一郎「明治前期における肥後国への新聞紙通送」
論文・研究ノート	片山七三雄「明治時代の記念切手の使用禁止期間に関する考察」
資料紹介	星名定雄「大正新切手図案公募 田沢型切手の原画と選外作品群」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介 (20)『通信事業図解』」
資料紹介	松本純一「「デグロン君カバー」新例3件出現の報告」
近刊紹介	井上卓朗・星名定雄共著『郵便の歴史一飛脚から郵政民営化までの歩みを語る一』(小原宏評)
近刊紹介	片山七三雄監修・執筆『日本の郵便と歩んだ井出家五代一地方郵便史の発掘一』(近辻喜一評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(第9号)
近刊紹介	日本郵楽会・佐々木義郎著『京撰郵便事情研究』(星名定雄評)
近刊紹介	Stephen Ferguson, <i>The Post Office in Ireland, An Illustrated History</i> (同上)
会告	郵便史研究会「創立25周年・紀要50号記念号」の原稿募集
カラー口絵	田沢型切手の源流を辿る

第45号(2018年3月)

論文・研究ノート	立山一郎「肥後・山崎局について」
論文・研究ノート	星名定雄「戦中戦後に描かれた普通切手等の原画」
資料紹介	繪嶋昌之「明治期における郵便局長の兼職・兼業について一祖父の履歴書から一」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介 (19)『通信論叢』」
資料紹介	山川一郎『郵便切手・通信日附印図案作成要領』
データシート	近辻喜一「郵便局の増設と特別郵便」
近刊紹介	加藤秀夫『小包送票と小包郵便』(田中寛評)
近刊紹介	『鴻爪痕 前島密伝(復刻版)』(星名定雄評)
近刊紹介	Winifred Gallagher, <i>How The Post Office Created America</i> (同上)
総会報告	上遠野義久「2017年度総会・研究発表会の報告」

第44号(2017年9月)

満洲特集	星名定雄「満洲郵政略史一郵便事業を中心として一」
満洲特集	飯塚博正「満洲国の切手と郵便」
満洲特集	片山七三雄「南満洲鉄道の欧文鉄道郵便印を使用した「局」は何か一突然現れて突然消えた翻訳語を追いかけて(1)一」
満洲特集	板橋祐己「関東庁通信局と満洲電電の電報」
論文・研究ノート	松本純一「「フランス横浜郵便局」研究史 (6)」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介 (18)『郵便百科年表』」
近刊紹介	Vincent Schouberechts, <i>THE POST BOOK, 500 years of history in Europe</i> (星名定雄評)
近刊紹介	松本純一編著『デグロン君カバー データベース』(同上)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(第8号) (同上)
近刊紹介	三和三級『戦場からの手紙』(同上)
近刊紹介	繪嶋昌之『郵便史外伝』(同上)
口絵カラー	満洲国の郵便と電報

第43号(2017年3月)

論文・研究ノート	小林彰「横浜仏局大型数字入5118入菱形印」
論文・研究ノート	立山一郎「熊本郵便局の開設事情」
論文・研究ノート	松本純一「「フランス横浜郵便局」研究史 (5)」
論文・研究ノート	山川一郎「わが国の鉄道郵便小史」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介 (17)『通信博物館五十年史』」
資料紹介	星名定雄「試作原画データ追補 慶應義塾創立100年記念切手」
近刊紹介	山崎好是『飛脚一飛脚と郵便』(近辻喜一評)
追悼記事	田中寛・手嶋康・近辻喜一「淺見啓明氏を偲ぶ」
総会報告	上遠野義久「2016年度総会・研究発表会の報告」

第42号(2016年9月)

論文・研究ノート	星名定雄「郵政博物館の「試作原画データ」について」
論文・研究ノート	松本純一「「フランス横浜郵便局」研究史 (4)」
資料紹介	井上卓朗「郵政博物館資料紹介 (22) 簡易生命保険誕生100年記念扇面原画展」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介 (16)『絵はがきの時代』」

近刊紹介	Devin Leonard, Neither Snow Nor Rain: A History of the United States Postal Service (星名定雄評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(第7号) (同上)
口絵カラー	「郵政博物館所蔵 試作原画を鑑賞する」

第41号(2016年3月)

論文	田原啓祐「明治後期三等郵便局長の活動内容—福岡県甘木郵便局長の事例」
論文	松本純一「「フランス横浜郵便局」研究史(3)」
資料紹介	井上卓朗「郵政博物館資料紹介(21) 音声を郵便で送る「声の郵便」」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(15) 『通信協会75年史』」
資料紹介	星名定雄「イギリス郵便史の文献寄贈について」
資料紹介	松本純一「駐日フランス陸軍顧問団宛に送られていた横浜の英字新聞」
近刊紹介	立山一郎『肥後国熊本郵便局にみる明治前期の郵便』(近辻喜一評)
近刊紹介	内藤陽介『英国郵便史 ペニー・ブラック物語』(星名定雄評)
総会報告	上遠野義久「2015年度総会・研究発表会の報告」

第40号(2015年9月)

巻頭論文	石井寛治「郵便貯金利子の研究に関する一考察—通信省と大蔵省の関係—」
論文・研究ノート	赤須秋王「エンタイヤに見る帝国海軍将官とその時代背景」
論文・研究ノート	板橋祐己「書評論文 松沢裕著作『町村合併から生まれた日本近代』」
論文・研究ノート	繪嶋昌之「集金郵便について」
論文・研究ノート	長田伊玖雄「静岡局の二重丸型日付印(小判時代の変遷)」
論文・研究ノート	小原宏「明治前期の郵便局のネットワークの調整とその効果」
論文・研究ノート	金沢真之「明治後期の粕壁局管内の函場と郵便切手売下人」
論文・研究ノート	立山一郎「明治初期の留置郵便について」
論文・研究ノート	近辻喜一「明治18年の水害と郵便」
論文・研究ノート	星名定雄「17世紀ロンドンのペニー郵便」
論文・研究ノート	巻島隆「飛脚抜状の考察—上方・下方抜状早遅調にみる—」
論文・研究ノート	松本純一「フランス横浜郵便局研究史(2)」
論文・研究ノート	藪内吉彦「郵便創業の実態—東海道石部駅の場合—」
論文・研究ノート	米倉正裕「山城国長池郵便局の郵便資料」
特別報告	井上卓朗「前島密 生涯とその業績 展—前島密生誕180年&郵便貯金140年—」
資料紹介	加藤秀夫「小包送票異聞(11) その他の特殊扱い」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(14) 『大日本郵書解題』」
追悼記事	藪内吉彦・井上卓朗「山崎善啓氏を偲ぶ」
近刊紹介	巻島隆『江戸の飛脚 人と馬による情報通信史』(星名定雄評)
近刊紹介	近辻喜一校訂・田辺卓躬編『新版・明治郵便局名録』(田中寛評)
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政博物館 研究紀要』(第6号)
活動記録	「研究発表会の記録(1995-2014年)」
活動記録	「関東部会の記録(1996-2015年)」
口絵カラー	「水口篆書体「検査済」/日本最古の郵便物」

第39号(2015年3月)

論文	松本純一「「フランス横浜郵便局」研究史(1)」
資料紹介	井上卓朗「郵政博物館資料紹介(20) 郵便切手改正図案(昭和切手) 関連資料について」
資料紹介	星名定雄「郵政博物館所蔵 昭和切手の原図帳について」
資料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(13) 『通信太平記』」
研究ノート	山崎善啓「明治の新聞にみる船便による郵便差立広告」
研究ノート	菊地勇治「前島密—ロンドン滞在時の真相究明—」
近刊紹介	山崎善啓『住友の別子・四阪島と電信・電話・郵便』(田中寛評)
近刊紹介	山崎善啓『大正時代の軍事機密文書』(同上)
総会報告	上遠野義久「2014年度総会・研究発表会の報告」
会告	「郵便史研究会「創立20周年記念号」の原稿募集」

第38号(2014年9月)

シンポジウム特集	郵便史研究会「草津山内家文書と新発見の前島書簡」
シンポジウム特集	八杉淳「山内家文書と前島密」
シンポジウム特集	藪内吉彦「山内駅通権助の墓前にたたずみて」
シンポジウム特集	田原啓祐「山内頼富と福岡県における郵便事業の展開」
シンポジウム特集	佐々木義郎「駅通寮大阪出張所管内で起きた郵便犯罪と電報」
シンポジウム特集	井上卓朗「草津宿における前島密書簡発見の意義」

論	文	井上卓朗「郵政博物館所蔵「五街道分間延絵図」の概要」
資	料	鈴木克彦「旧刊紹介(12)『逓信省五十年略史』」
資	料	加藤秀夫「小包送票異聞(10) 代金引換送票」
研	究	澤田平「日本郵便史雑感」
研	究	星名定雄「イギリス郵便史余話「レターシート」から「封筒」利用へ」
近	刊	小判振舞処『最近の情報120号 最近の情報発信10周年記念(誌)』(田中寛評)
近	刊	郵政歴史文化研究会『郵政博物館 研究紀要』平成25年度第5号(星名定雄評)
近	刊	ヴォルフガング・バーリンガー(高木葉子訳)『トゥルン・ウント・タクシス その郵便と企業の歴史』(同上)
会	告	「郵便史研究会「創立20周年記念号」の原稿募集」

第37号(2014年3月)

論	文	松本純一「フランス横浜郵便局の所在地の同定」
論	文	行徳国宏「戦前の国内航空郵便線路の発着時刻」
特	別	井上卓朗「郵政博物館資料センターの開設について」
資	料	鈴木克彦「旧刊紹介(11)『郵便法規の諸問題』」
研	究	藪内吉彦「ブライアンのインキ壺・樋畑雪湖の画・前島密の書簡」
研	究	星名定雄「中世スイス「州飛脚」の使者について」
研	究	吉田敬「切手導入時期の特別郵便制度—スイス・チューリッヒの州内郵便・特別割引制度を見る—」
研	究	近辻喜一「データシート 淀川大洪水」
近	刊	編集委員会編『切手画家 木村勝の遺した資料—戦後切手 1946~1961』(星名定雄評)
近	刊	澤まもる『郵趣反古集』(近辻喜一評)

第36号(2013年12月)

論	文	星名定雄「イギリス草創期の外国飛脚について—ヨーロッパ大陸との書簡送達の歩み—」
論	文	麦力開 色力木(マリカ サリム)「日中両国の近代化と郵便主権の確立—外国郵便局に注目して—」
特	別	井上卓朗「郵政博物館の誕生について」
資	料	鈴木克彦「旧刊紹介(10)『日通十五年史』」
研	究	北川丈二「郵便史研究の奥深さを知る」
近	刊	Philip Beale, Adrian Almond & Mike Scott Archer, THE CORSINI LETTERS (星名定雄評)
近	刊	Stampedia Philatelic Journal 2013 (近辻喜一評)
総	会	上遠野義久「2013年度総会・研究発表会の報告」
お	知	『郵便史研究』への投稿のお願い
ら	せ	

第35号(2013年6月)

論	文	小林彰「横浜洋菓子事始—ペイル兄弟の足跡」
論	文	山崎善啓「一等郵便電信局長から知事・大臣へ—川村竹治伝—」
史	料	井上卓朗「ていば—く(通信総合博物館) 資料紹介(19) 皇女和宮降嫁関連資料」
史	料	鈴木克彦「旧刊紹介(9)『郵政建築 通信からの軌跡』」
史	料	加藤秀夫「小包送票異聞(9) 軍事小包郵便」
近	刊	MATSUMOTO JUN ICHI, A HISTORY OF THE FRENCH POST OFFICE OF YOKOHAMA (小林彰評)
近	刊	藪内吉彦『日本郵便創業の歴史』(田原啓祐評)
近	刊	板橋祐己『世界切手国名事典』(星名定雄評)
近	刊	PATRICIA L. MACLACHLAN, THE PEOPLE'S POST OFFICE (同上)
近	刊	郵政歴史文化研究会『通信総合博物館 研究紀要』平成24年度第4号(同上)
お	知	『郵便史研究』への投稿のお願い
そ	の	「東京大手町の通信総合博物館が閉館」
他		

第34号(2013年3月)

論	文	設楽光弘「明治期の地方郵便史—追貝郵便局—」
論	文	佐々木義郎「難破船黄龍丸から流失した郵便物」
論	文	山崎善啓「太平洋戦争終戦時の電信秘話」
史	料	井上卓朗「ていば—く(通信総合博物館) 資料紹介(18) 現存する最古の自動販売機 自働郵便切手葉書売下機」
史	料	鈴木克彦「旧刊紹介(8)『郵便用語事典』」
史	料	加藤秀夫「小包送票異聞(8) 関東州、満鉄付属地の小包送票」
追	悼	澤まもる氏を悼む(松本純一、浅見啓明、近辻喜一、佐々木義郎、星名定雄、田原啓祐、田中寛、井上卓朗)
近	刊	中国の「非機道車郵路」の話(星名定雄評)
近	刊	星名定雄著『イギリス郵便史文献散策』(片山七三雄評)
総	会	上遠野義久「2012年度総会・研究発表会の報告」

第33号(2012年3月)

論	文	菊地勇治「前島みちのく放浪記」
---	---	-----------------

論	文	星名定雄「文献リサーチ イギリス地方郵便史の文献について」
論	文	赤須秋王「軍事郵便はがきに見る帝国海軍の所在地区別符・部隊区別符」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(17) 正午計」
史料紹介		加藤秀夫「小包送票異聞(7) 在中国局の小包送票」
史料紹介		鈴木克彦「旧刊紹介(7)『通信教育史』」
史料紹介		金沢真之「甲斐国上黒駒局のKG印引換願」
史料紹介		上遠野義久「埼玉県におけるKG印の新郡名表示について」
会長挨拶		浅見啓明「会長挨拶」
会告		分譲会告(復刻「郵便地名索引」、浅見啓明編著「19世紀の郵便 史料編」)
総会報告		上遠野義久「2011年度総会・研究発表会の報告」
近刊紹介		Duncan Campbell-Smith, Masters of the Post: The Authorized History of the Royal Mail (星名定雄評)
近刊紹介		『郵政資料館 研究紀要』第3号

第32号(2011年9月)

論	文	藪内吉彦「幕末における長崎での前島密の活躍—何礼之・フルベッキとの英語師弟関係を中心に—」
論	文	行徳国宏「即日速達郵便関係の公報・雑誌類を開く」
論	文	田原啓祐「明治前期における五等郵便局の開設と廃止—長野県志賀郵便局の事例より—」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(16) —銃刀類史料—郵便保護銃と同型の拳銃・野戦郵便局で使用された小銃」
史料紹介		加藤秀夫「小包送票異聞(6) 樺太と南洋群島の小包送票」
史料紹介		鈴木克彦「旧刊紹介(6)『ていしん犯罪実話』」
総目録		無署名「『郵便史研究』総目録(第1号～第31号)」
データシート		近辻喜一「丸菊葉書にみる東京発着郵便」
近刊紹介		加藤秀夫著『選挙郵便』(田中寛評)
近刊紹介		山崎善啓著『明治の機密文書を読む—日清・日露戦争と軍事郵便—』(同上)
近刊紹介		Lee C. Scamp, "Far East Ship Itineraries Vol.2, French Mail Paquebot Far East Itineraries" (松本純一評)

第31号(2011年3月)

論	文	星名定雄「イギリスの鉄道郵便について—その創設から廃止までを概観する」
論	文	藪内吉彦「身延山道標始末記」
論	文	福井卓治「樋畑雪湖の論文・随筆リスト」
論	文	山崎善啓「太平洋戦争下の郵便事業」
史料紹介		鈴木克彦「旧刊紹介(5)『郵政監察二十年』」
史料紹介		加藤秀夫「小包送票異聞(5) 台湾総督府管内の小包送票」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(15) 特殊切手「切手趣味週間・郵便創業140年記念」原画」
データシート		無署名「明治前期の郵便局数」
近刊紹介		藪内吉彦・田原啓祐著『近代日本郵便史 創設から確立へ』(石井寛治評)
近刊紹介		郵政歴史文化研究会編『郵政資料館 研究紀要』第2号(2011年3月)
近刊紹介		正田幸弘著『ブラジル郵便史概説』(松本純一評)
近刊紹介		山崎善啓著『明治期愛媛県下郵便局達書集 一柏・郡中・小松・四坂各郵便局資料—』

第30号(2010年9月)

論	文	丸山雍成「飛駅・飛脚とその周辺—その歴史の変遷をめぐって—」
論	文	藤村潤一郎「近世後期における雲州七里について」
論	文	巻島隆「最上紅花取引における飛脚問屋「京屋」「嶋屋」の利用—決済と情報—」
論	文	石井寛治「通信特別会計成立に関する一考査」
論	文	藪内吉彦「丹波国福井五等郵便局の経営実態—出納差引勘定仕上書の分析—」
論	文	山崎善啓「四国地方水路郵便線路の沿革」
史料紹介		福井卓治「樺太民政署時代の記念絵葉書について」
史料紹介		星名定雄「文献リサーチ余録 英国郵便史の文献を読み返す」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(14) 郵便創業期の郵便賃銭表」
史料紹介		加藤秀夫「小包送票異聞(4) 朝鮮の小包送票」
史料紹介		鈴木克彦「旧刊紹介(4)『通信英会話』」
史料紹介		近辻喜一「中山道筋郵便の開設」
データシート		無署名「明治前期の郵便馬車／明治前期の鉄道郵便」
近刊紹介		白井二実著『維新の郵便』

第29号(2010年3月)

論	文	佐々木義郎「日本海線大家七平汽船」
論	文	谷喬「創業時中間都市発料金について」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(13) ドイツ(日耳曼国)郵便博物館に出品された「郵便取扱之図」」

史料紹介	星名定雄「文献リサーチ余録 ネットで見つけた郵便史の古典」
史料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(3) 森井ユカ『ポストオフィスマニア』」
史料紹介	加藤秀夫「小包送票異聞(3) 特殊取扱い」
データシート	無署名「地方約束郵便実施状況1/地方約束郵便実施状況2」
近刊紹介	郵政歴史文化研究会編『郵政資料館 研究紀要』創刊号(2010年3月)
近刊紹介	専修大学文学部日本現代史ゼミナール編『ケータイ世代が「軍事郵便」を読む』
近刊紹介	山崎善啓著『明治の柏郵便局の面影』

第28号(2009年9月)

研究論文	磯部孝明「明治初期の郵便為替掛屋用達一広瀬家の事例一」
論文	澤まもる「紙幣局を観るの記」
論文	丹下甲一「大型ボタ印は何故63局で使われたのか一大型ボタ印配備の背景を読み解く一」
史料紹介	井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(12) 郵便創業期の郵便役所等の写真」
史料紹介	加藤秀夫「小包送票異聞(2) 市内小包」
史料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(2) 蔭山理三郎編著・刊『郷土郵便史』」
近刊紹介	小林正義著『知られざる前島密』(星名定雄評)

第27号(2009年3月)

論文	金沢真之「高崎馬車運輸会社・郵便馬車会社・廣運舎に関する東京都公文書館所蔵文書について」
論文	山崎善啓「群中郵便局の明治期史料」
論文	福井卓治「珍しい北千島発信のエンタイヤ」
論文	星名定雄「飛脚略史(2)」
史料紹介	井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(11) 新たに発見された東大寺文書」
史料紹介	谷喬「最初の郵便規則訂正版(京都府復刻)について」
史料紹介	加藤秀夫「小包送票異聞(1) 通常小包」
史料紹介	鈴木克彦「旧刊紹介(1) 今井信之『英文はかきの書方』」

第26号(2008年10月)

論文	松本純一「「デグロン君カバー」研究の現状水準の評価(アセスメント)ーいま、「デグロン君カバー」の研究はここまで来たー」
論文	丹下甲一「明治20年前後における郵便一日送達圏の拡大ー鉄道網を活用した「レールウェイエクスプレス」の出現ー」
論文	児玉敏夫「中央線の鉄道郵便線路」
論文	星名定雄「飛脚略史(1)」
史料紹介	井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(10)」

第25号(2008年4月)

論文	新井勝紘「軍事郵便への複線のアプローチー出す・見る・展示する・考えるー」
論文	山崎善啓「鉄道郵便輸送の沿革ー創業から明治末期までー」
研究論文	森本行人「合衆国における郵便網の形成と発展ー建国期の郵便事情を中心にー」
論文	繪嶋昌之「終戦直後の進駐軍に関する史料について」
論文	星名定雄「郵便ポストの変遷について」
史料紹介	菊地勇治「前島密の英国滞在時の住民票」
史料紹介	井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(9)」
史料紹介	近辻喜一「配達されなかった軍事郵便」
史料紹介	繪嶋昌之『明治郵便事始ー千葉県における発達史ー』出版にあたり」
近刊紹介	繪嶋昌之著『明治郵便事始ー千葉県における発達史ー』(牧野正久評)
近刊紹介	松本純一著『フランス横浜郵便局』(淺見啓明評)

第24号(2007年10月)

論文	田原啓祐「「早飛脚道中記」について」
論文	無署名「翻刻『道中記』」
論文	佐々木義郎「東海道の水路郵便通送」
論文	山崎善啓「明治の新聞にみる船便の郵便差立広告」
論文	星名定雄「書状用切手の図案変遷について」
史料紹介	板橋祐己「大北電信会社と花岡薫の役割」
史料紹介	井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(8)」
資料館図録紹介	田中寛「郵便錦絵展『明治のあたらしい風』」

第23号(2007年4月)

論文	李珮蓉「植民地期の統治確立過程における台湾郵便制度ー軍事郵便、飛信制度及び非常通信制度を中心にー」
論文	藪内吉彦「石部駅初代郵便取扱人小島雄作」
論文	谷喬「報告 創業時の大阪・草津間料金について」
論文	山崎善啓「終戦直後の通信局報を繙く」

論	文	行徳国宏「戦後の郵政資料より 制限重量を超えて取り扱われた特別小包郵便」
論	文	大西二郎「日独戦争・日本人の俘虜郵便—常陸丸乗務員が収容された場所と、ドイツ製俘虜はがき—」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(7)」
史料紹介		半田実「尾張國清洲郵便局史料(6)—継立等速について—」
近刊紹介		星名定雄著『情報と通信の文化史』(井上卓朗評)
総会等		上遠野義久「2006年度総会・研究発表会の報告」

第22号(2006年10月)

論	文	藪内吉彦「郵便取扱役制度の一考察—郵便条例制定当時の処遇を中心に—」
論	文	山崎善啓「明治期における郵便局所開廃の実態—四国4県の事例から—」
論	文	上遠野義久「明治の浦和と郵便」
論	文	松本純一「パリの気球郵便と日本」
書評論	文	板橋祐己「ベルンハルト・ジーゲルト『駅通。郵便の時代における文学』」
史料紹介		塚田保美「郵便史研究半世紀—「栃木県郵便史」を上梓して—」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(6)」
近刊紹介		山崎善啓著『瀬戸内近代海運草創史』(佐々木義郎評)
近刊紹介		塚田保美著『栃木県郵便史』(藪内吉彦評)
CD紹介		成田真之『明治の全郵便局沿革録』(田中寛評)

第21号(2006年3月)

論	文	田原啓祐「日本における鉄道郵便の創始と発達」
論	文	磯部孝明「五等郵便局の運営実態—埼玉県下、下奈良郵便局の事例—」
論	文	藪内吉彦「近世飛脚—郵便の前史としての視点より」
論	文	井上卓朗「赤い郵便ポストの顔はなぜ丸い」
史料紹介		半田実「尾張國清洲郵便局史料(その5)—続・初期の印類—」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(5)」
近刊紹介		山脇岳志著『郵政攻防』(井上卓朗評)
総会等		上遠野義久「創立10周年記念総会・研究発表会の報告」

第20号(2005年10月)

論	文	石井寛治「戦間期の財政金融史における郵政事業」
論	文	丸山雍成「近世東海道の旅と飛脚の速度」
論	文	藪内吉彦「継飛脚から郵便へ—明治初年の公文書継立—」
論	文	澤まもる「駅通寮大阪出張所で何が起きたか」
論	文	山崎善啓「通信検閲のたどった道」
論	文	松本純一「『郵趣史』、そして『郵便史研究史』の提唱」
論	文	森本行人「アメリカ合衆国における気送管郵便」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(4)」
史料紹介		星名定雄「『シティー・メダル』と『クイーンズ・ヘッド』—不採用になった最初の切手原版を見る—」
史料紹介		半田実「尾張國清洲郵便局史料(その4)—初期の印類—」
近刊紹介		荻原海一著『南洋群島の郵便史—日本統治下の31年—』(上遠野義久評)
近刊紹介		藤井信幸著『通信と地域社会』(近代日本の社会と交通⑤)(星名定雄評)
近刊紹介		大西二郎編『捕虜から見た日露戦争』(田中寛評)
巻末付録		浅見啓明「明治5年~7年 郵便線路図(通信総合博物館蔵)の解説」
巻末付録		近辻喜一「駅通略誌について」
巻末付録		近辻喜一「翻刻 駅通略誌(全)」

第19号(2005年3月)

論	文	浅見啓明「19世紀の郵便—東京の消印を中心として」
論	文	山崎善啓「創刊当時の駅通局報から」
論	文	片山七三雄「シベリア経由便」
論	文	森本行人「アメリカ植民地時代における郵便制度の発展」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(3)」
総会等		近辻喜一「第10回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」
会告		無署名「郵便史研究会10周年記念事業について」

第18号(2004年9月)

論	文	山根伸洋「郵便史の社会的位置とその射程—先達の業績を振り返りながら—」
論	文	佐々木義郎「明治8年 上海航路(横浜・上海間)郵便遞送の実際」
論	文	橋本輝夫「郵便創業談序説」
論	文	牧野正久「戦中・戦後の葉書通信について」

史料紹介 井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介(2)」

第17号(2004年3月)

論	文	近辻喜一「多摩の郵便」
論	文	山崎善啓「明治初期の東京・阪神間上海交通について」
論	文	澤まもる「郵便犯罪の実例」
論	文	星名定雄「タクス郵便(駅通)の歴史—ハプスブルク家と歩んだ400年の軌跡を辿る」
史料紹介		半田実「尾張國清洲郵便局史料(その3)—続・切手等の売買に関して—」
史料紹介		井上卓朗「ていぱーく(通信総合博物館)資料紹介」
総会等		上遠野義久「第9回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」
近刊紹介		大西二郎編著『太平洋戦争における日本海軍の郵便用区別符』(田中寛評)
近刊紹介		行徳国宏著『戦後の郵政資料 第1巻—昭和20年1月～26年12月』(秋吉誠二郎評)
近刊紹介		高岸年夫・岡藤政人編著『山口県内の郵便局の変遷—明治・大正時代—』(田中寛評)

第16号(2003年9月)

論	文	増田廣實「陸運元会社による全国運輸機構の確立と郵便関連事業」
論	文	藪内吉彦「創業当初の郵便制度変遷略史」
論	文	山崎善啓「神楽の郵便文書を繙く」
論	文	星名定雄「郵便前史 日本通信略史(4)—古代から近世までの発展を概観する—」
史料紹介		川原崎次郎「竜銭の見本切手消息」
史料紹介		半田実「尾張國清洲郵便局史料(その2)—切手等の売買に関して—」
史料紹介		井上卓朗「江戸開府400年記念特別展「江戸東京名所独案内(ひとりあんない)」展示資料より」
近刊紹介		手嶋康・淺見啓明著『19世紀の郵便—東京の消印を中心として—』(澤まもる評)
近刊紹介		松本純一編『読史家・郵趣家のための 幕末・明治初年 太陽暦・太陰暦 日毎対比表 1853-1872』(田中寛評)
近刊紹介		松本純一著『INLAND ROUTING MARKINGS OF JAPAN IN THE 1870's (ISJP Monograph No.15)』(小林彰評)

第15号(2003年3月)

論	文	井上卓朗「創立100年を迎えた通信博物館の所蔵資料について」
論	文	玉木国夫「明治5年郵便開始に際し新潟県に派遣された駅通寮巡廻掛」
論	文	小林彰「開港当時の在日欧州系商館発着書簡(2)」
論	文	半田実「尾張國下小田井郵便局小考」
総会等		近辻喜一「第8回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」
近刊紹介		大西二郎著『日露戦争と大阪の俘虜収容所』(島崎透評)
近刊紹介		佐々木義郎編著『琵琶湖の鉄道連絡線と郵便通送』(近辻喜一評)

第14号(2002年9月)

論	文	設楽光弘「群馬県に残る初期郵便史料について」
論	文	小林彰「開港当時の在日欧州系商館発着書簡(1)」
論	文	山崎善啓「明治期の軍事郵便関係文書(2)」
論	文	片山七三雄「郵便電信取扱局所の電信用日付印について(1)」
史料紹介		半田実「尾張清洲郵便局史料—取扱役の交代に関して」
近刊紹介		取手市教育委員会文化振興課編集『茨城県指定有形文化財・取手市指定史跡旧取手宿本陣染野家住宅修理工事報告書』(三木伸一評)

第13号(2002年3月)

論	文	藤井信幸「近代日本の郵便と経済」
論	文	藪内吉彦「明治初期の幸便による通送—滋賀県辻村局の事例—」
論	文	島崎透「竜切手と銭勘定(その2)—郵便創業と幣制改革の交錯した時代を探訪する—」
論	文	山崎善啓「明治期の軍事郵便関係文書(1)」
論	文	陳棋洪「韓国郵便創業史」
論	文	塚田保美「駅通明鑑から 邏卒が郵便脚夫に乱暴 駅通寮が嚴重抗議」
総会等		上遠野義久「第7回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」

第12号(2001年9月)

論	文	杉山伸也「通信ネットワークと地方経済—明治期長野県の郵便と電信を中心に—」
論	文	上遠野義久「埼玉県の初期郵便事情—地方史料からの調査—」
論	文	松本純一「明治十年の『デグロン君』カバー」
論	文	星名定雄「郵便前史 日本通信略史(3)—古代から近世までの発展を概観する—」
論	文	菅野泰次「岩代国松川の郵便史料ほか—郵便日付印をめぐる二つの局の話題—」
論	文	片山七三雄「電信使用の丸一型便号空欄印について」
論	文	玉木国夫「駅通明鑑記載の明治五年正月廿九日の駅通寮職員」
近刊紹介		小山田恭一編『第三八—野戦郵便局』(田中寛評)

第11号(2001年3月)

論	文	石黒正英「新潟郵便役所と荒井大二」
論	文	近辻喜一「明治期の小川郵便局」
論	文	牧野正久「郵便法は誰が創ったのか？—通信事業の充実・発展と共に—」
論	文	藪内吉彦「『鴻爪痕』と『行き路のしるし』の再検討」
論	文	塚田保美「郵便事務繁多で徴兵免除」
論	文	菅野泰次「岩代國小浜の郵便史(4)—昭和期—」
総	会	等 近辻喜一「第6回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」

第10号(2000年9月)

論	文	島崎透「竜切手と銭勘定—郵便創業と幣制改革の交錯した時代を探訪する—」
論	文	塚田保美「新式郵便と飛脚業者の抗争」
論	文	山崎善啓「郵便史「明治7年郵便取扱所を郵便役所と改称」と誤記の遠因と現状」
論	文	福井卓治「北海道立文書館の史料について」
論	文	星名定雄「郵便前史 日本通信略史(2)—古代から近世までの発展を概観する」
提	言	藪内吉彦「近江八幡郵便局(ヴォーリズ設計)を保存しよう」
近	刊	紹 介 藪内吉彦著『日本郵便発達史』(宇田正評)
近	刊	紹 介 嶋田幸一、設楽光弘、原田雅純著『群馬の郵便』(田中寛評)
会	告	無署名「郵便線路図の復刻について」

第9号(2000年3月)

論	文	石井寛治「近代郵便史研究の課題」
論	文	松本純一「『ドゥ・ボアンヴィル・カバー』の解明—未報告のジャンルの日仏混貼カバー—」
論	文	菅野泰次「岩代國小浜の郵便史(3) 郵便局用品考—明治18年・小浜郵便局の物品預かり証から—」
論	文	星名定雄「郵便前史 日本通信略史(1)—古代から近世までの発展を概観する」
総	会	等 上遠野義久「第5回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」

第8号(1999年9月)

論	文	浅見啓明「明治初期の官員派遣とボタ印配付の関連」
論	文	菅野泰次「岩代國小浜の郵便史(2)—確立・成長・発展期—」
論	文	星名定雄「フランス駅通略史—古代から近世までの発展を辿る—」
論	文	玉木国夫「郵便はがき・封囊の割引制度」
論	文	山崎善啓「明治期における郵便局事務の監督について」

第7号(1999年3月)

論	文	小口聖夫「『飛脚差立記』からみた富山藩の飛脚利用について」
論	文	藪内吉彦「明治3年秋の大津・西京郵便創業会議」
論	文	菅野泰次「岩代國小浜の郵便史(1)—郵便創業—」
論	文	澤まもる「横浜にあった英・仏・米郵便局(5-最終回)—欧字紙にみる新聞広告を中心に—」
論	文	大西二郎「日露戦争の俘虜郵便と関連する法令・通達集(2)」
基本文献再読		J.Y.Farrugia, The Letter Post, A History of Post Office Pillar and Wall Boxes, 1969 (星名定雄評)
総	会	等 近辻喜一「第4回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」

第6号(1998年8月)

論	文	山本弘文「創業期の郵便通送について」
論	文	玉木国夫「明治六年の改正郵便仮役所表」
論	文	澤まもる「横浜にあった英・仏・米郵便局(4)—欧字紙にみる新聞広告を中心に—」
論	文	塚田保美「郵便脚夫を短銃で武装」
論	文	川原崎次郎「郵便局備品考—明治18年・相良郵便局の物品預かり証から—」
論	文	大西二郎「日露戦争の俘虜郵便と関連する法令・通達集(1)」

第5号(1998年2月)

論	文	関口文雄「郵便受取所について」
論	文	近辻喜一「明治期の田無郵便局(2)」
論	文	澤まもる「横浜にあった英・仏・米郵便局(3)—欧字紙にみる新聞広告を中心に—」
論	文	澤田平「幻の郵便保護銃」
史料紹介		藪内吉彦「駅通寮交付の六連発郵便銃 付 幻の途中局郵便保護銃」
基本文献再読		J. Crofts, Packhorse, Wagon and Post, Land Carriage and Communications under the Tudors and Stuarts, 1967 (星名定雄評)
基本文献再読		C. R. Clear, <i>John Palmer (of Bath) Mail Coach, Pioneer</i> , 1955 (同上)
総	会	等 上遠野義久「第3回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」

第4号(1997年8月)

論	文	近辻喜一「明治期の田無郵便局(1)」
論	文	澤まもる「横浜にあった英・仏・米郵便局(2)—欧字紙にみる新聞広告を中心に—」

論	文	絵嶋昌之「郵便保護銃について」
論	文	藪内吉彦「東海道・枚方駅の「見合印鑑綴」に横浜検査済印」
論	文	中村日出男「富士山郵便局あれこれ」
基本文献再読		Percy de Worms, extracted by, Perkins Bacon Records, 1953 (星名定雄評)

第3号(1997年2月)

論	文	浅見啓明「明治期の局種と取扱変遷について」
論	文	藪内吉彦「問屋場から郵便局へ—宿駅問屋役から郵便取扱人へ—」
論	文	澤まもる「横浜にあった英・仏・米郵便局(1)—欧字紙にみる新聞広告を中心に—」
論	文	上遠野義久「南方占領地マライの郵便史」
前会長を悼む		上遠野義久、菅野泰次、近辻喜一、中村直行、清水弘「阿部前会長を悼む」
受贈図書紹介		小山田恭一編『密林の中に出現した郵便局 北見郵便局の一世紀』
基本文献再読		T. Todd, A History of British Postage Stamps 1660-1940, 1949 (星名定雄評)
総 会 等		田中寛「第2回郵便史研究会総会・研究発表会の報告」
会 長 挨 拶		藪内吉彦「会長挨拶」

第2号(1996年8月)

論	文	藪内吉彦「明治4年3月の郵便物数と郵便利用者—石部駅の郵便創業史料より—」
論	文	田原啓祐「明治初期における郵便事業の実態—明治5・6年、滋賀県石部郵便局の事例—」
論	文	山崎善啓「四国地方における郵便創業」
論	文	新井紀元「在日連合軍および在日米軍関係郵便」
論	文	星名定雄「アメリカ建国と郵便組織の発展について—「植民地郵便」から「合衆国郵便」への変遷を辿る—」
訃 報		藪内吉彦、中村日出男、郵便史研究会「阿部会長逝く」
関 東 部 会		上遠野義久「関東部会発表」
基本文献再読		C.H.Scheele, A Short History of the Mail Service, 1970 (星名定雄評)

第1号(1995年12月)

論	文	中村日出男「赤坂郵便取扱所の資料について」
論	文	藪内吉彦「東海道・守口駅の郵便創業—近世宿駅制度崩壊過程と関連して—」
論	文	阿部昭夫「近代郵便形成過程の編成原理—「運輸と通信の分離」—」
論	文	星名定雄「イギリスにおける近代郵便の創設とその評価—産業革命期に行われた内政改革の一環としてみる—」
論	文	松本純一「普仏戦争期のパリ気球郵便に関連して「モースネー・コレスボンデンス」のこと」
総 会 等		近辻喜一「郵便史研究会設立総会・第1回研究発表会報告」
会 長 挨 拶		阿部昭夫「会長挨拶」

次のページに、頒布方法と復刻『郵便路線図』刊行目録を掲載しています。

復刻『郵便線路図』刊行目録

No.	名 称	頒布価格
①	復刻『明治五年郵便線路図』 (B4判80丁) 冊子版	品切れ
②	復刻『明治五年郵便線路図』 CDカラー版	品切れ
③	復刻『明治十年郵便線路図』 (B4判85丁) 冊子版	5,000円 (会員3,000円)
④	復刻『明治十八年郵便線路図』 (B3判60丁) 冊子版	8,000円 (会員5,000円)

頒布方法

- ・既刊『郵便史研究』の頒布価格は送料込みで、1冊2,000円(会員1,700円)です。
- ・ただし、記念号の価格は送料込みで、それぞれ次のとおりとなります。
 - 20号 2,500円 (会員 2,100円)
 - 30号 2,500円 (会員 2,100円)
 - 40号 3,000円 (会員 2,500円)
- ・なお、5部以上は1部1,500円、10部以上の場合にはご照会下さい。
- ・復刻『郵便線路図』の頒布価格は、上記のとおりです。いずれも送料込みの金額です。
- ・ご希望の場合には、下記の申込先に、葉書またはメールでご連絡下さい。
- ・『郵便史研究』と『郵便路線図』は、別々にお送りします。
- ・頒布代金は、発送の際に同封します「郵便振替用紙」をご利用の上ご送金下さい。
申込先 〒333-0834 埼玉県川口市安行領根岸 1879 上遠野義久 方 郵便史研究会
E-mail: y_katono@alpha.ocn.ne.jp